

# 社協 おうたき

第

65

号

平成29年12月15日 発行

社会福祉法人

王滝村社会福祉協議会

〒397-0201

長野県木曾郡王滝村2830-1

TEL 0264 (48)2008

FAX 0264(48)3033



## ふれあい、 育むこころ

中学生が社協で職場体験  
滝越地区で行われたサロンで、  
心を込めて描いた絵手紙の弁当  
カバーを手に記念撮影。地域の  
きずなをともに感じるひと時  
となりました。(H29.11)

第28回福祉・健康の集い・・・2p

『高齢者の日頃の生活の実態』調査・・・3～7p

語り合おう『夢』や『希望』・・・7p

# 福祉・健康の集い!

ありがとう!笑顔でつながる  
元気な地域 9月10日

記念講演



作曲家・演奏家  
前川 裕美 さん

～ともに生きる未来へ～  
『夢見る力を信じて』

小学生のとき網膜色素変性症という進行性の難病と診断。視力を失う中にもあっても夢をあきらめず、音楽家になった前川さん。家族や周囲に理解されない苦しみや孤独感。ともに歩いてくれる存在との出会いによって心が潤い、「愛されてもいい存在」と思えるようになること。悲しみに寄り添うことや、存在を必要とされていることを言葉で伝えることの大切さを改めて学び、やさしさと愛情に満ちた前川さんの歌声とお話にながら、たくさんの勇気をもらいました。



小学校3、4年生の元気いっぱいダンスショー。手拍子で盛り上がり、会場全体に笑顔があふれました。

ふれあい  
ステージ

ひとりひとりが互いに認め合い、ともに支え合い、夢や希望をもって輝ける地域づくりを…。今年の福祉・健康の集いは、これからの地域づくりのあり方についてともに考える機会となりました。



(上) みんなで和やかに、お昼を食べながら団らん。  
(左) 今年も小中学生のボランティアさんが大活躍。



何気ない日々の暮らしの中で、毎日欠かさずすることって何?ばあちゃんたちの日課をお聞きするコーナーも設けられました。



今年木曾養護学校卒業生の中原健太郎さん(南木曾町在住)が特別出展。異国情緒あふれる精巧な水彩画に感嘆の声が聞かれました。



住みよい地域をみんなで考えよう! サロンや男性ボランティアなど、支え合い活動の新たな取り組みも紹介されました。





# 「高齢者の日頃の生活の実態」調査

平成29年8月 実施

|   |     |   |     |   |     |
|---|-----|---|-----|---|-----|
| 男 | 10人 | 女 | 36人 | 計 | 46人 |
|---|-----|---|-----|---|-----|

|       |     |
|-------|-----|
| 独居世帯  | 13人 |
| 高齢者世帯 | 11人 |
| その他   | 22人 |

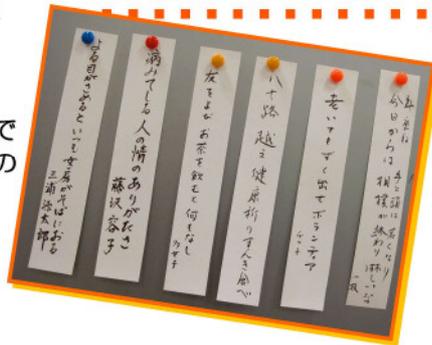


## 上条地区で出張サロン

認知症の寸劇を見ながら、支え合える地域づくりについて、ともに考えました。

(右) ひとり暮らしよらまい会で川柳づくり。重ねてきた苦勞の分だけ、深い味わい!

- 会話や人づきあい、グループ活動などの交流、外出の頻度や移動の方法、買い物や食生活、家庭での役割など、普段あえて意識することの少ない日常生活のようすについて伺いました。



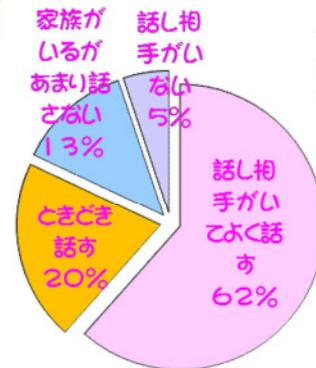
## ひとり暮らしよらまい会

高い山の名調子に、みんなで手をあわせ穏やかなひととき。

## 1. 交流

Q1. あなたは、普段どれくらい「会話」をしますか。

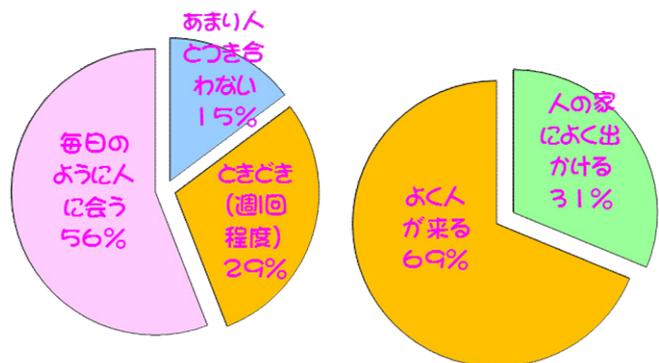
|               |     |     |
|---------------|-----|-----|
| 話し相手がいなくてよく話す | 24人 | 62% |
| ときどき話す        | 8人  | 21% |
| 家族がいるがあまり話さない | 5人  | 13% |
| 話し相手がいらない     | 2人  | 5%  |



(注) 表および円グラフの比率は構成比。棒グラフの比率は、全体に占める割合。

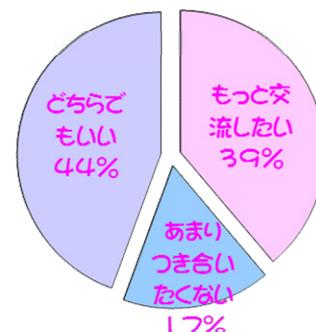
Q2. 『人づきあい』はどれくらいありますか。

|                  |     |     |
|------------------|-----|-----|
| あまり人とつき合わない      | 5人  | 15% |
| ときどき人に会う (週1回程度) | 10人 | 29% |
| 毎日のように人に会う       | 19人 | 56% |
| 人の家によく出かける       | 5人  | 31% |
| よく人が来る           | 11人 | 69% |



☆ 人づきあいについて「希望」はありますか。

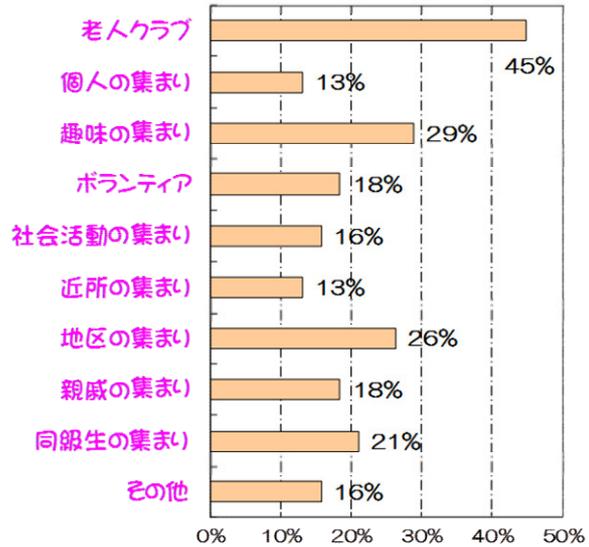
|               |    |     |
|---------------|----|-----|
| もっと交流したい      | 7人 | 39% |
| あまり人とつき合いたくない | 3人 | 17% |
| どちらでもいい       | 8人 | 44% |



### Q3. あなたはどんな『グループ』に参加していますか。(いくつでも)

|            |     |     |
|------------|-----|-----|
| 老人クラブ      | 17人 | 21% |
| 個人の集まり     | 5人  | 6%  |
| 趣味の集まり     | 11人 | 13% |
| ボランティアの集まり | 7人  | 9%  |
| 社会活動の集まり   | 6人  | 7%  |
| 近所の集まり     | 5人  | 6%  |
| 地区の集まり     | 10人 | 12% |
| 親戚の集まり     | 7人  | 9%  |
| 同級生の集まり    | 8人  | 10% |
| その他        | 6人  | 7%  |

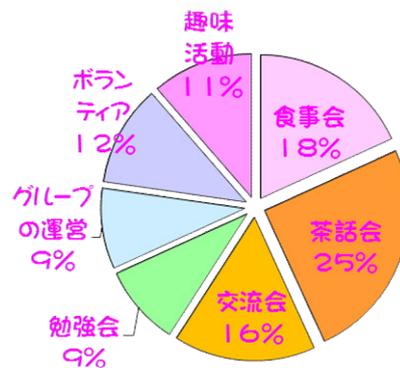
(回答計 38人)



※その他/シニア大学、社協・センターの集まり②、参加なし②

### Q4. グループでどんな活動をしていますか。(いくつでも)

|          |     |     |
|----------|-----|-----|
| 食事会      | 8人  | 18% |
| 茶話会      | 11人 | 25% |
| 交流会      | 7人  | 16% |
| 勉強会      | 4人  | 9%  |
| グループの運営  | 4人  | 9%  |
| ボランティア活動 | 5人  | 11% |
| 趣味活動     | 5人  | 11% |

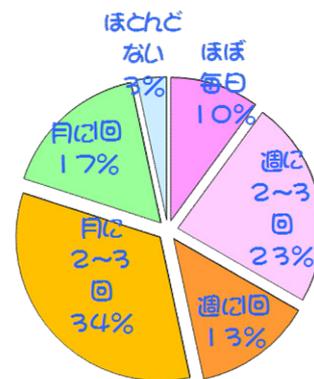


※趣味活動/手芸⑦、旅行③、農作業②、園芸・ウォーキング、歌、大正琴

## 2. 外出

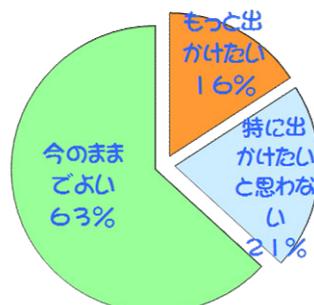
### Q5. 『外出』の機会はどれくらいあいますか。

|          |     |     |
|----------|-----|-----|
| ほぼ毎日     | 3人  | 10% |
| 週に2~3回程度 | 7人  | 23% |
| 週に1回程度   | 4人  | 13% |
| 月に2~3回程度 | 10人 | 33% |
| 月に1回程度   | 5人  | 17% |
| ほとんどない   | 1人  | 3%  |



### ☆ 外出についての『希望』はあいますか。

|               |     |     |
|---------------|-----|-----|
| もっと出かける機会がほしい | 3人  | 16% |
| 特に出かけたと思わない   | 4人  | 21% |
| 今のままでよい       | 12人 | 63% |



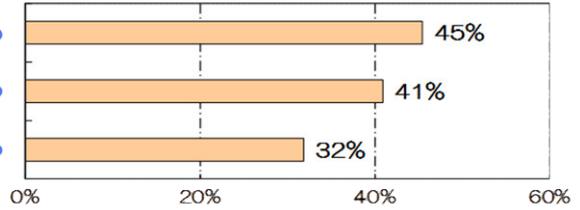


## Q6. あなたは誰と外出してありますか。

|          |     |     |
|----------|-----|-----|
| ひとりで出かける | 10人 | 38% |
| 家族と出かける  | 9人  | 35% |
| 知人と出かける  | 7人  | 27% |

(回答計 22人)

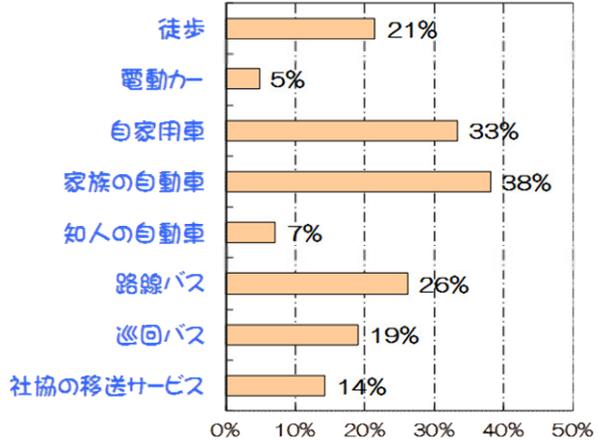
ひとりで出かける  
家族と出かける  
知人と出かける



## Q7. 『移動』はどのような方法で行っていますか。(いくつでも)

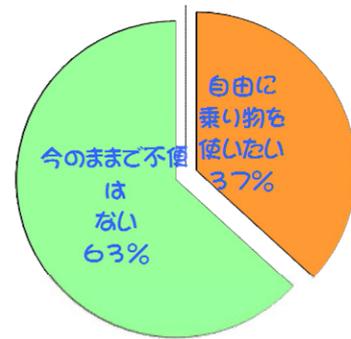
|           |     |     |
|-----------|-----|-----|
| 徒歩        | 9人  | 13% |
| 電動カー      | 2人  | 3%  |
| 自家用車      | 14人 | 20% |
| 家族の自動車    | 16人 | 23% |
| 知人の自動車    | 3人  | 4%  |
| 路線バス      | 11人 | 16% |
| 巡回バス      | 8人  | 12% |
| 社協の移送サービス | 6人  | 9%  |

(回答計 42人)



## ☆ 移動手段について「希望」はありますか。

|                |     |     |
|----------------|-----|-----|
| もっと自由に乗り物を使いたい | 7人  | 37% |
| 今のままで不便はない     | 12人 | 63% |
| お金がかかって大変      | 0人  | 0%  |

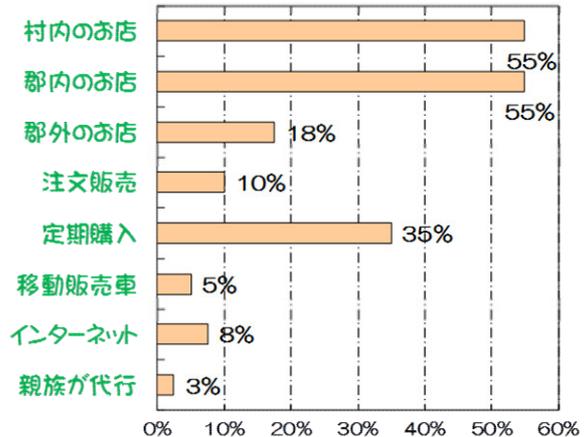


## 3. 買い物

## Q8. あなたはどこで『買い物』をしますか。(いくつでも)

|              |     |     |
|--------------|-----|-----|
| 村内のお店        | 22人 | 29% |
| 郡内のお店        | 22人 | 29% |
| 郡外のお店        | 7人  | 9%  |
| 注文販売         | 4人  | 5%  |
| 定期購入(農協・生協他) | 14人 | 19% |
| 移動販売車        | 2人  | 3%  |
| インターネット購入    | 3人  | 4%  |
| 親族に代行を依頼     | 1人  | 1%  |

(回答計 40人)



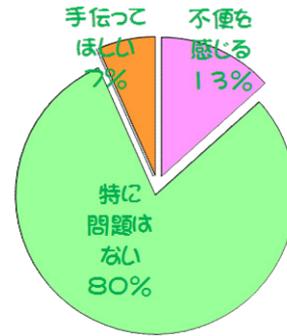
### 解説

王滝のお年寄りには家事や畑仕事と忙しく活動され、まだまだ役割がたくさんあると思われる方が8割に上ります。外出は月数回以下の方が半数以上おり、積極的に交流を望む方が4割いる一方で、あまり交流に前向きでない方が6割に上ります。食事については

自分で作るという方が7割に上ります。又、買い物は村内店舗を利用される方が半数以上ですが、多くの方が宅配等も活用されています。全体を通し、不足しているものや支援のニーズは控えめで、今あるもので上手に生活を切り盛りする様子が見受けられます。

☆ 買い物の手段について「希望」はありますか。

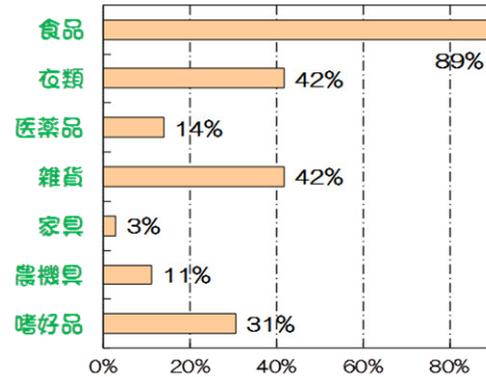
|         |     |     |
|---------|-----|-----|
| 不便を感じる  | 2人  | 13% |
| 特に問題はない | 12人 | 80% |
| あきらめている | 0人  | 0%  |
| 手伝ってほしい | 1人  | 7%  |



Q9. あなたは、どのようなものをよく買い物しますか。(いくつでも)

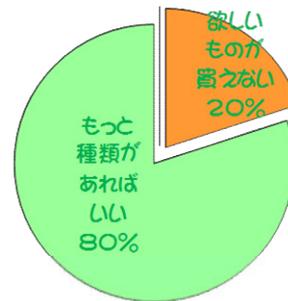
|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| 食品  | 32人 | 39% |
| 衣類  | 15人 | 18% |
| 医薬品 | 5人  | 6%  |
| 雑貨  | 15人 | 18% |
| 家具  | 1人  | 1%  |
| 農機具 | 4人  | 5%  |
| 嗜好品 | 11人 | 13% |

(回答計 36人 )



☆ 買い物の内容について「希望」はありますか。

|             |    |     |
|-------------|----|-----|
| 欲しいものが買えない  | 2人 | 20% |
| もっと種類があればいい | 8人 | 80% |
| あきらめている     | 0人 | 0%  |

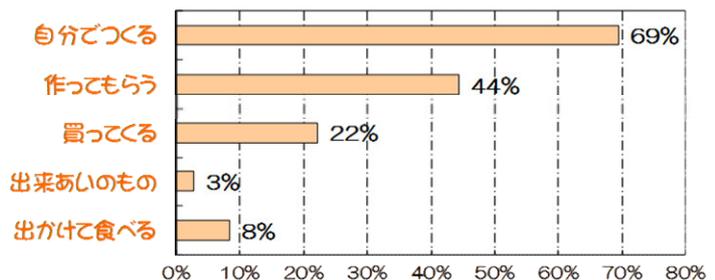


4. 食事

Q10. 『食事』はどのようにしてしまか。

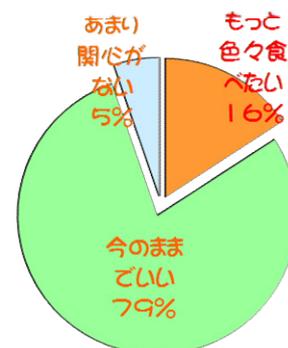
|             |     |     |
|-------------|-----|-----|
| 自分でつくることが多い | 25人 | 47% |
| 作ってもらって食べる  | 16人 | 30% |
| 買ってきたものを食べる | 8人  | 15% |
| 出来あいのものを食べる | 1人  | 2%  |
| 出かけて食べる     | 3人  | 6%  |

(回答計 36人 )



☆ 食事の内容について「希望」はありますか。

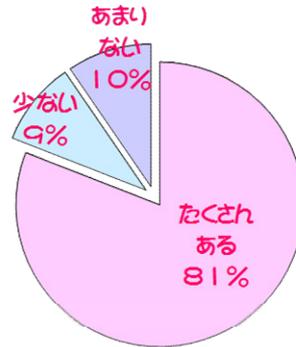
|                     |     |     |
|---------------------|-----|-----|
| もっと色々なものや好きなものが食べたい | 3人  | 16% |
| 今のままでいい             | 15人 | 79% |
| あまり関心がない            | 1人  | 5%  |
| あまり食べたいと思わない        | 0人  | 0%  |



## 5. 役割

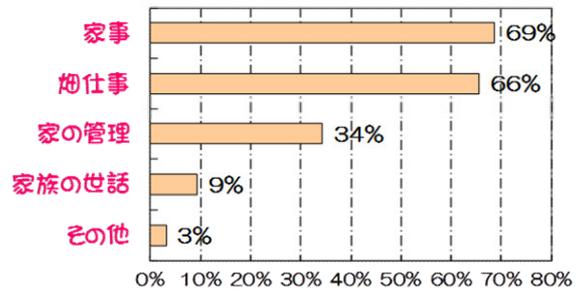
Q11. あなたの家庭での『役割』はどの程度ありますか。

|        |     |     |
|--------|-----|-----|
| たくさんある | 17人 | 81% |
| 少ない    | 2人  | 10% |
| あまりない  | 2人  | 10% |



Q12. あなたは家の中でどのような役割がありますか。(いくつでも)

|         |     |     |
|---------|-----|-----|
| 家事      | 22人 | 42% |
| 畑仕事・田んぼ | 21人 | 40% |
| 家の維持管理  | 11人 | 21% |
| 連れ合いの世話 | 3人  | 6%  |
| その他     | 1人  | 2%  |



※その他/無取り (回答計 32人)

高齢になっても、だれでも役割や生きがいをもって輝き、ともに支え合える地域づくりのために、私たちは何ができるでしょうか。高齢者の生きがいづくりや生活支援などについて、みなさんも考えてみませんか！

## 語りあおう！『夢』や『希望』 聞いてみたい！『地域のこと』や『生きること』

ともに生きる未来へ！ ともにつながり、支え合うこれからの地域づくりのために…、地域のことや生きることについての「思い」や「願い」をお聞きしてみました。(H29.9.10福祉・健康の集い)



Q.「昔の暮らし」について聞いてみたいことは？

田近さん「昔は共働きだったの？ 育児を男性は手伝っていたの？」  
佐口さん「昔は、男性は外で働き、女性は家事といったように役割が決まっていた。」

小池さん「昔はどんな食生活をしていましたか。」

佐口さん「子どものころは、自分たちで作ったものを食べて、自給自足の暮らしをしていた。」

Q.「自然災害」について。

佐口さん「天災は突然やって来る。ひどいひどいが日頃から気をつけることが必要。」

宮澤さん「噴火災害の救助のようすを見てると、心が痛みます。」

小池さん「人間は自然に打ち勝つことは出来ない。「命」が一番大切と実感した。」

田近さん「自然災害によっておこる「人災」にも注意が必要。」

Q.「生きることや「命」について、考えていることや若者へのアドバイスは？」

田近さん「普段、あまり考えたことがない。まだ、実感がない。」

小池さん「今日という日は二度と来ない。後悔しないよう、今を全力で生きたい。」

宮澤さん「子どものころから動物が好きで、酪農家になった。夢に向かってがむしゃらに、「有言実行」、しゃべったらそれに向かって突き進むことが大切。」

佐口さん「老いも若きも「健康」が第一！」

Q.「夢」はありますか？

小池さん「日本一周をしてみたい。」

田近さん「まだはつきりした夢はない。いろいろ調べて、勉強したい。」

～語り手～

こども代表 田近 嵯季 さん (中3)  
若者代表 小池 優紀夫 さん (上条)  
中年代表 宮澤 博 さん (野口)  
年寄り代表 佐口 幸子 さん (下条)

